

2012.10月

品質月報

Monthly Quality Report

10月号 INDEX

10月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…
「問題とはなにか？」

PAGE 5 ……今月の品質状況

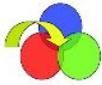
市場不良率推移

PAGE 6 ……品質状況詳細

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 7 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成18年7月1日
サンシングループ
代表 石井宏宗



石井宏宗

今月のトピックス

「問題とはなにか？」

今回は《おもしろがりホームページ》の「品質でもうけなさい」という記事からです。

問題とはなにか

問題という言葉は日常でもよく使われる言葉です。そう。工場の中は問題だらけ・・・
あなたは問題とは何だと思えますか？問題の意味について考えてみてください。

あなたはどんな時に「これは問題だ」と思えますか？
例えば、こんな場面があなたの会社や職場で繰り広げられていませんか？



これらは間違いなく問題ですよね。でも、これだけでは本当の問題とは言えないのです。

このままでは単なる愚痴でしかありません。

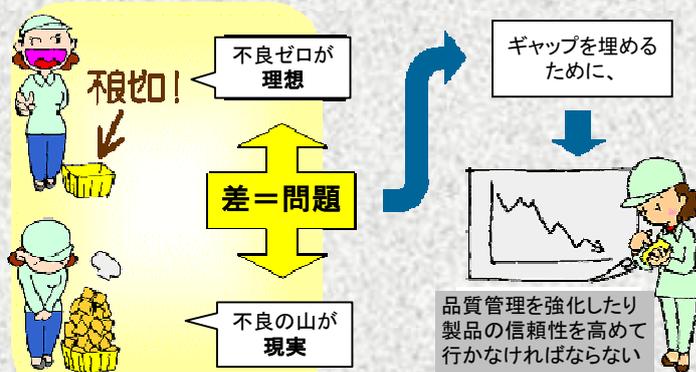
こういう場で、こんなことを考えていませんか？

こうなればいいのになあ、
こうなりたいなあ・・・

なんて考えますよね？
え？ そんなムリなこと考えてもしょうがないですって？

そう、ムリかもしれません。でも、もしかしたらムリじゃないかもしれません。
これらは言うならば理想ということです。

これに対して、在庫が多いとか不良が多いとか言うのは現実の姿です。
問題というのは、この理想と現実の差(ギャップ)のことを言います。
例えば、不良ゼロということが理想であれば、目の前の仕損品の山は現実です。



そのような基本用語の正しい意味をきちんと理解するだけで改善成果を出すこともあります。

今回、参考にした記事の最初の1ページのみを記載しましたが、工場としては分かりきった非常に初歩的な内容です。ただ、工場に限らず、開発現場でもまったく同じで、参考になると感じました。

実際には問題を解決するには特効薬などはなかなか無く、基本を丹念に積み重ねていくしかないのだと教えられました。

ホームページの全文は非常に参考になると思いますので、興味のある方は続きを覗いて見ていただければと思います。(品証 林)

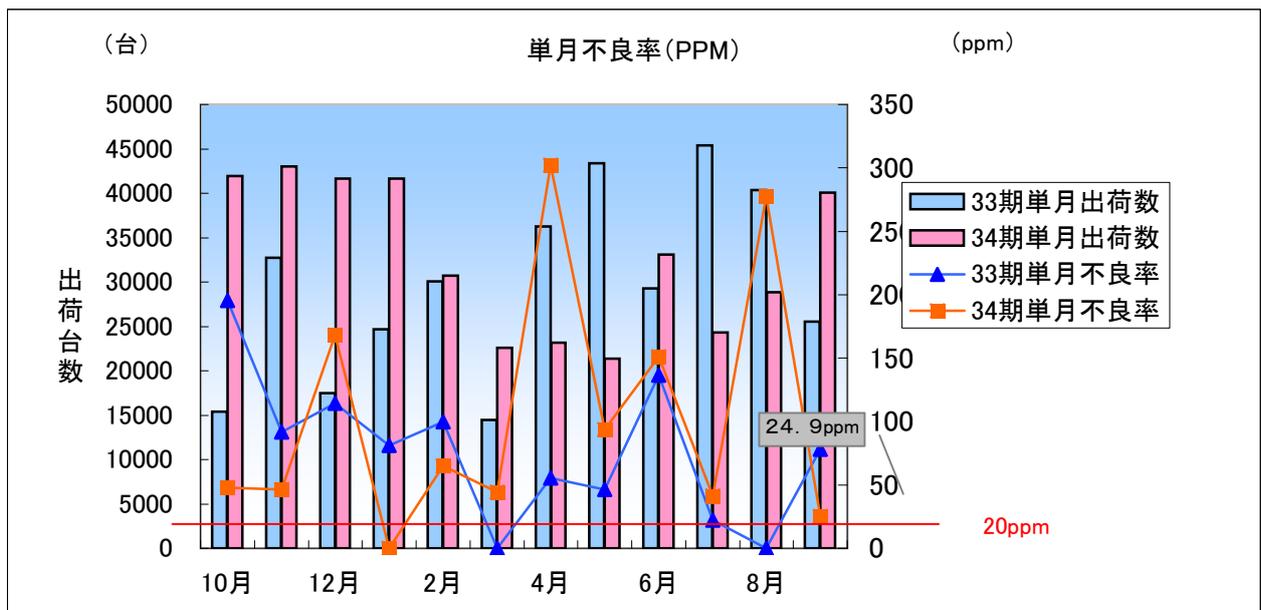
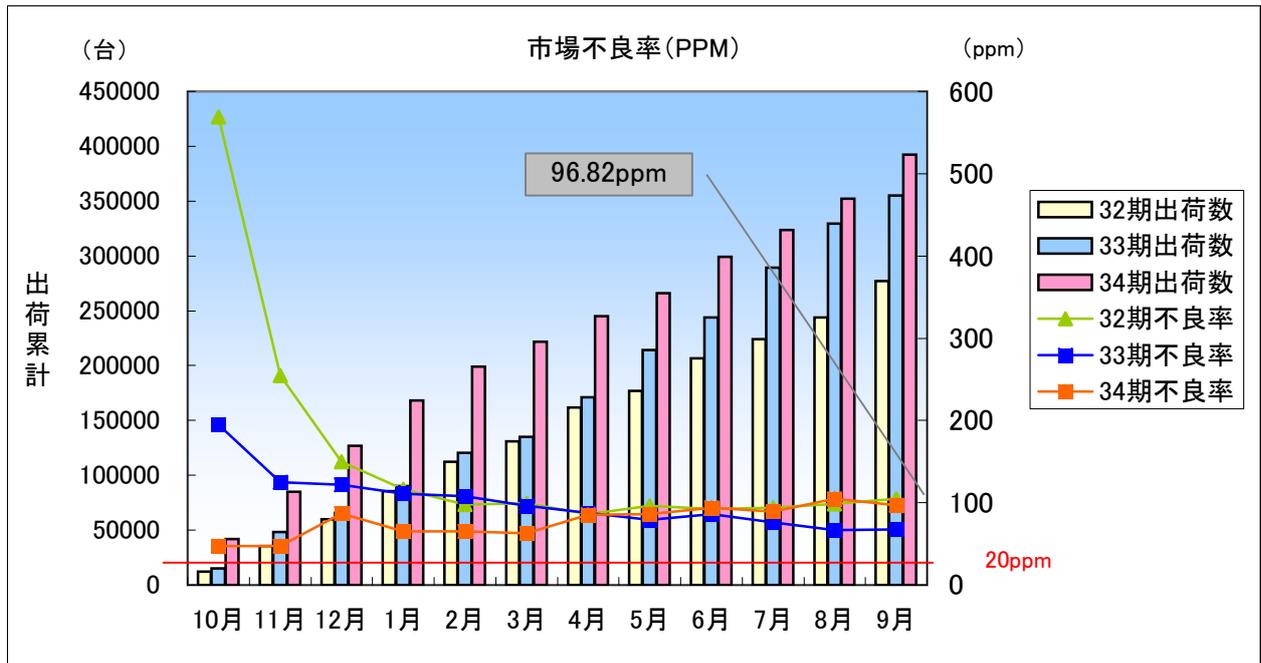
今月の品質状況

34期の旗印

納入不良率 目標……20ppm

34期の累計不良率は**96.82ppm**となりました。

最終的に目標値の20ppmの達成とは行きませんでした。
前半は比較的良い滑り出しでしたが、後半にリワークを含むクレーム不良が発生。
昨年度より納品数が上がったにもかかわらず不良率が悪化し、非常に残念な結果となりました。



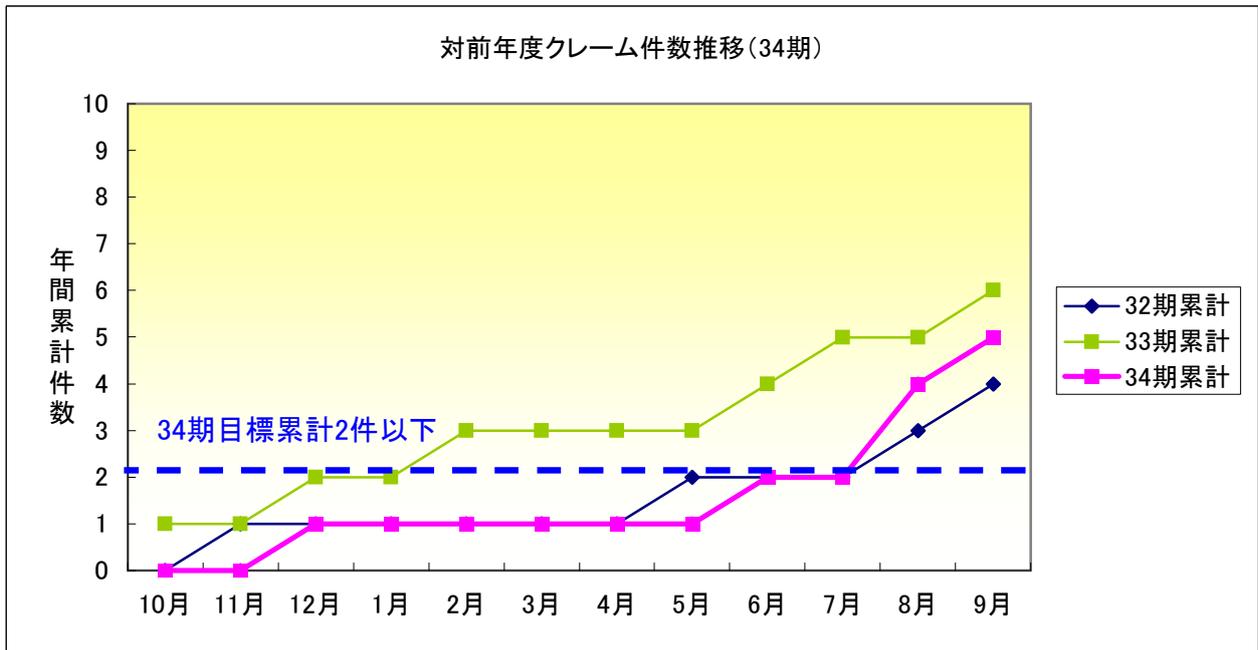
9月は市場不良1件、単月不良発生率は24.97ppmです。
不良率は目標値に近い数値ですが、内容としてはクレーム不良であったことが非常に残念です。
今期、ZDが1月しかなかったことが不良率が序々に悪化した原因です。なんとかZDの月を増やす必要
あります。

品質状況詳細

クレーム発生状況

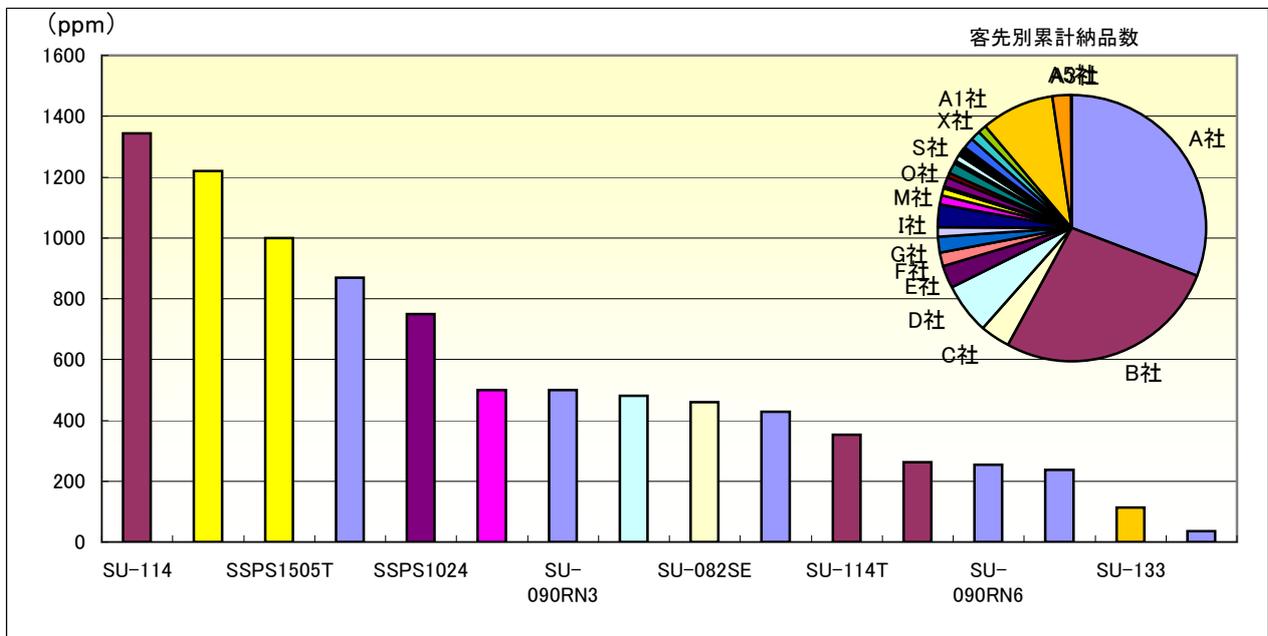
クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合



9月はクレーム不良1件発生です。
 合計5件となり、目標値の2件を大きくオーバーしました。
 特に最後の2ヶ月で発生した3件は製造不良ということもあり、発生防止すべき不良でした。

機種別累計不良率



機種別累計不良率(主な機種不良率)

SU-132(A社)	2件/2,300台(870ppm)	SSPS1024(M社)	3件/4,000台(750ppm)
SU-090RN3(A社)	1件/2,000台(500ppm)	SU-020R(D社)	6件/12,492台(480ppm)
SU-082SE(C社)	6件/13,055台(460ppm)	SU-107R6(A社)	3件/7,000台(429ppm)
SU-114T(B社)	3件/8,500台(353ppm)	SU-104R20(A社)	1件/4,220台(237ppm)
SU-133(A2社)	4件/34,982台(114ppm)	SU-108R-C(A社)	1件/28,849台(35ppm)